



平成 28 年 11 月 24 日

各 位

会 社 名 株式会社高見沢サイバネティックス
代表者名 代表取締役社長 高見澤 和夫
(JASDAQ・コード番号：6424)

可搬型早期警報地震計「STR-120 シリーズ」

モデルチェンジ開発完了・販売開始のお知らせ

株式会社高見沢サイバネティックス(本社:東京都中野区、代表取締役社長:高見澤 和夫)は、防災計測機器事業での地震計ラインナップの中、震災現場における復旧作業や近隣の工事現場等で余震が続く中の作業中、再び地震が発生した際に現場の作業員の二次災害を防止するため、全国の消防、ハイパーレスキュー隊などに採用されていた可搬型早期警報地震計「STR-120 PS キャッチャー」のモデルチェンジ開発を完了し、販売活動を開始したことをお知らせします。

記

1. 開発概要

従来の、計測部、処理部、警報部および接続ケーブルを専用のキャリングケースに収め、持ち運びが容易な形態を踏襲しつつ、機能や現場での使い勝手、拡張性を追求して新たに開発しました。

バージョンアップした主な機能、性能は次の通りです。

(1)装置全体の軽量化(当社比 30%の軽量化)

- ・キャリングケースを含む全体質量 約 44kg → 約 30kg

(2)処理部表示液晶輝度UPによる屋外視認性の向上

- ・液晶輝度 450mcd (ミカンデラ) → 1,000mcd (ミカンデラ)

(3)消費電力の大幅低減

- ・装置全体消費電力 32W → 20W

(4)バッテリー寿命延長・軽量化 → メンテナンス性向上

- ・メインバッテリー長寿命化 3 年 → 10 年以上バッテリー交換不要
- ・時計用バッテリー長寿命化 2 年 → 10 年以上バッテリー交換不要

(5)記録媒体最大容量

- ・CF（コンパクトフラッシュ）最大容量 1GB → 16GB

(6)防水性能

- ・処理部の防水化 防水性なし → JIS 防沫レベル
- ・計測部・警報部共、防水性能等級 UP

2. 新たな主要機能の特徴

(1)警報機能の充実

- ・無線警報装置（シルウォッチシステム）接続（オプション）
⇒作業員の携行するリストウォッチなどに、警報発信可能
- ・警報部にキセノンフラッシュランプの採用（従来パトライト回転灯）
- ・警報音量UP（ホーンスピーカー音量） 105db → 108db
- ・小型、低消費電力

(2)独自開発の強震動予測アルゴリズムによる警報発令スピード向上

- ・従来の方式より、0.5秒スピードUP（従来は最短で1秒）

(3)豊富な外部接続機能

- ・LAN、USB ポート（防水）
- ・警報部増設や外部表示器接続も対応
⇒災害現場のみならず、消防署等での常時観測可能
- ・外部バッテリー端子
⇒外付けバッテリーやソーラーパネルが接続可能

3. 業績に与える影響について

本件による、平成 29 年 3 月期の業績予想に修正を要する変更はありません。

今後も防災機器における新たな仕組みや、利用者様の利便性を追求し、より良い製品開発に取り組んで参ります。

以 上

☆製品・システムお問合せ先
株式会社 高見沢サイバネティックス
特機事業部 防災計測システム部
電 話 03-3227-9255
☆報道関係お問合せ先
株式会社 高見沢サイバネティックス
統括室総務部 田中
電 話 03-3227-3361

【STR-120シリーズ】



(キャリングケース収納時)